



1987年ヴェネチア・サミットにて
中曽根康弘首相の提唱により創設

3 years
of HFSP



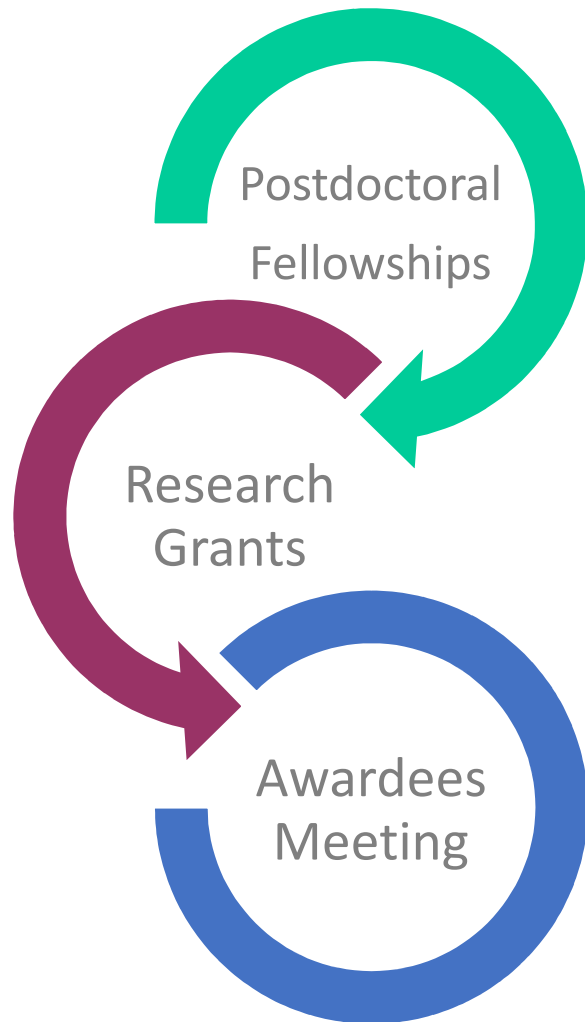
HFSPを研究力向上に活用する

文部科学省研究振興局研究振興戦略官 吉田 光成



ヒューマン・フロンティア・サイエンス・プログラム (HFSP)とは

HFSPは生体の精妙かつ複雑なメカニズムに焦点を当てた
革新的、学際的、かつ新奇性を備えた基礎研究を支援



長期フェローシップ/学際的フェローシップ

若手研究者が、国外の優れた研究室での国際研究の機会を経て一流の研究者になることを支援

■ 米国の場合

3年間で約14万ドル相当の生活手当、その他研究費、旅費、子供手当を支給

プログラム・グラント/若手研究者グラント

国際共同研究チーム(3人前後)へ研究費を助成

■ 助成期間は3年間で、総額最大135万ドル

受賞者会合

グラント、フェローシップを受けた研究者が世界中から一堂に会し、情報・意見交換の場として、講演、ポスターセッション等を実施 (年1回開催)



プログラムに対しては世界的に高い評価

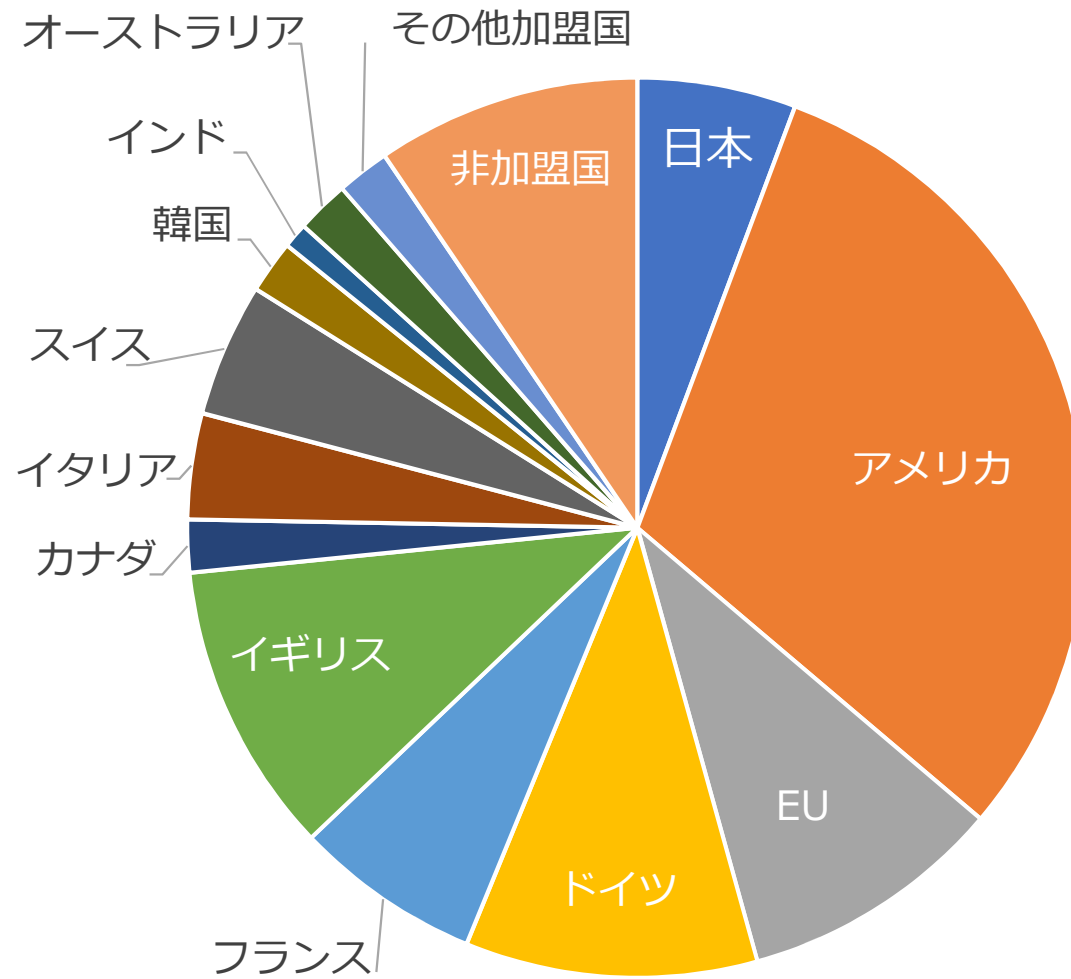
28 30年間の研究グ
ラント受賞者約
4,000人の中から、28人が
ノーベル賞を受賞



3 外部機関による評価
では、HFSPの支
援を受けた研究プロジェクトの
論文引用度は世界平均の
約3倍

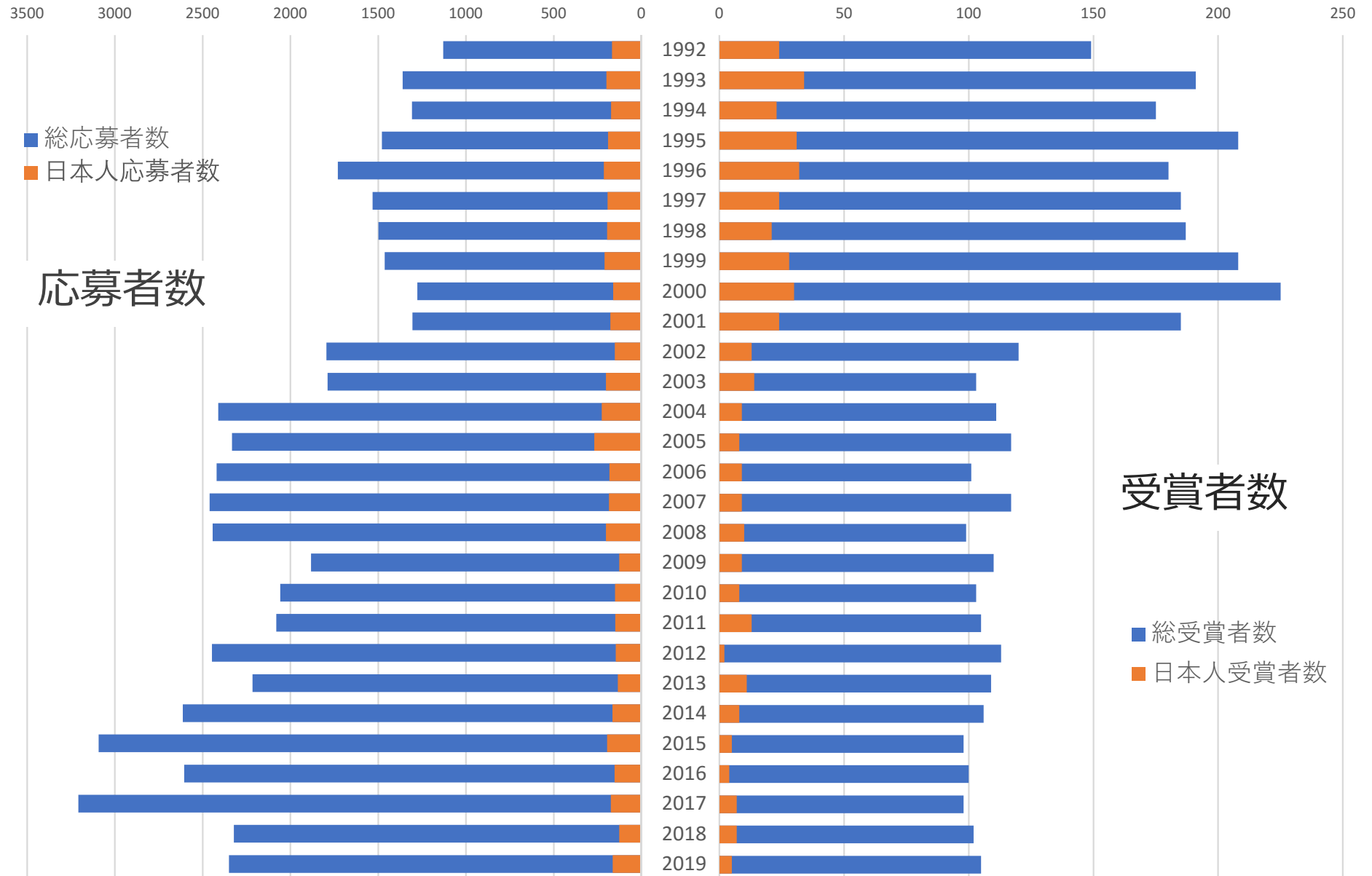


国別研究グラント採択状況(研究者ベース:2019年)



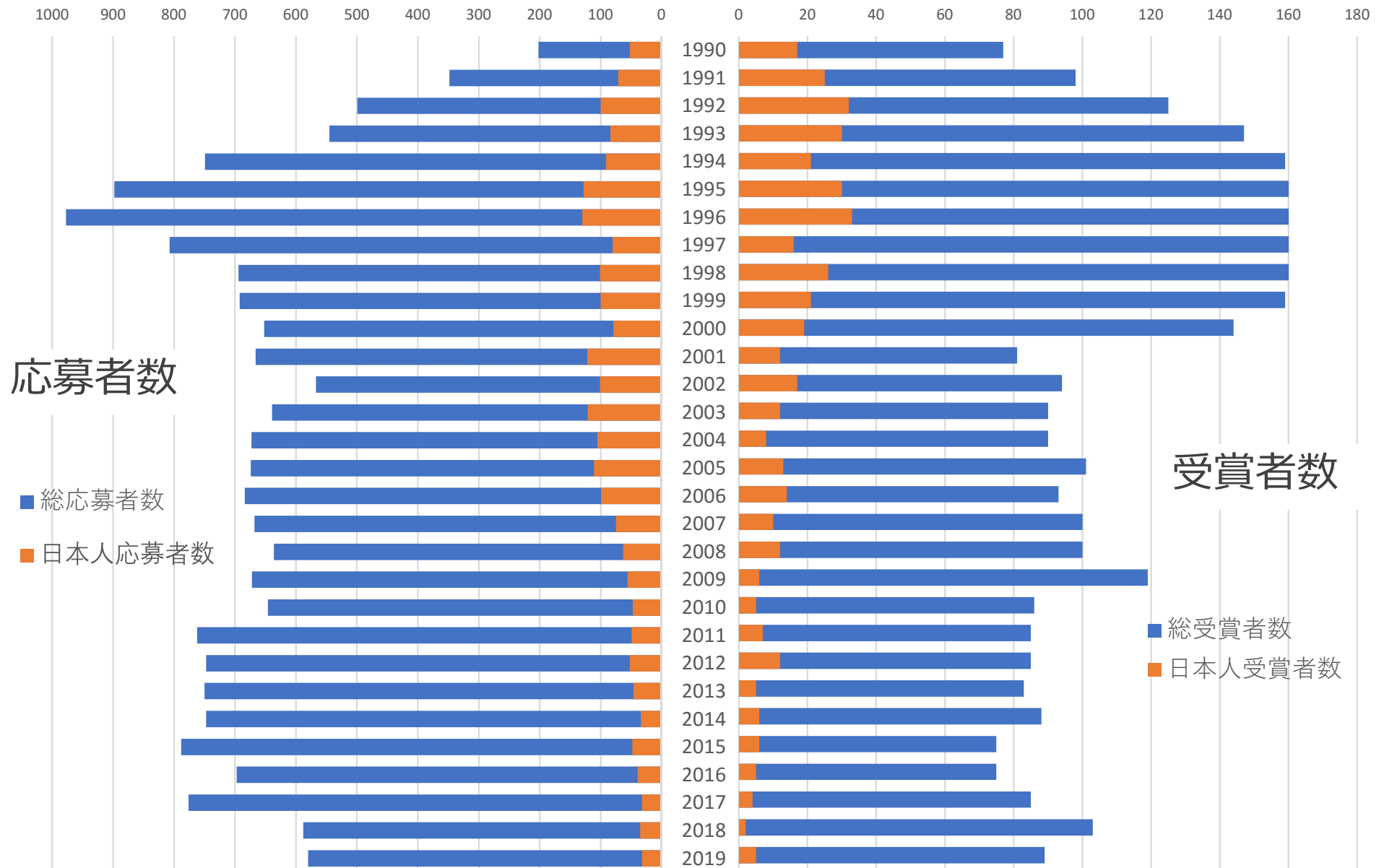


研究グラントの応募者と受賞者の推移



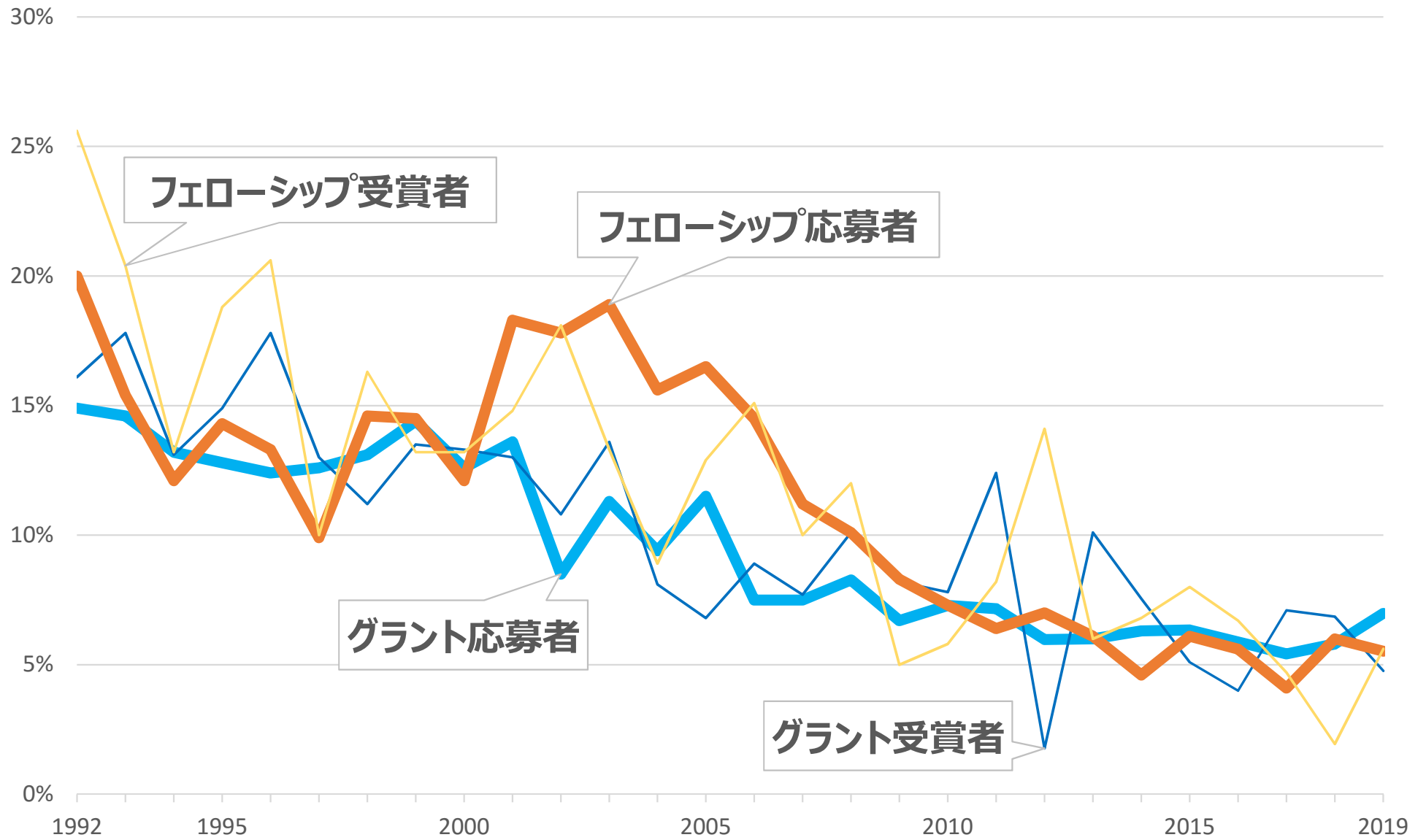


フェローシップの応募者と受賞者の推移





研究グラント、フェローシップの応募者、受賞者に占める日本人の割合





研究力向上の課題(研究力向上改革2019より)

- 博士課程への進学者数の減少
- 社会のニーズに応える質の高い博士人材の育成
- **研究者ポストの低調な流動性と不安定性**
- 研究マネジメント等を担う人材の育成

- **若手が自立的研究を実施するための安定的資金の確保**
- **新たな研究分野への挑戦が不足**
- 資金の書類様式・手続きが煩雑

- 研究に充てる時間割合が減少
- 研究組織内外の設備・機器等の共用や中長期的・計画的な整備更新の遅れ
- 研究基盤の運営を支える技術専門人材の育成



HFSPの特徴を改めて

Innovative ~ 革新性

HFSPは“できあがった”研究者
には受賞が難しく、未完成である
ことに可能性が認められる

HFSP30周年記念インタビュー 田中啓二先生より





HFSPの特徴を改めて

Interdisciplinary ~ 学際性

2017 Program Grants Awardees

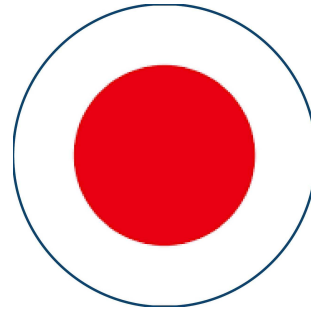
3つの心臓を持つイカ・タコの研究から解き明かす鼓動の謎



Eric EDSINGER

Marine Biological Lab.

Josephine Bay Paul Center



吉田 真明

海洋生物科学

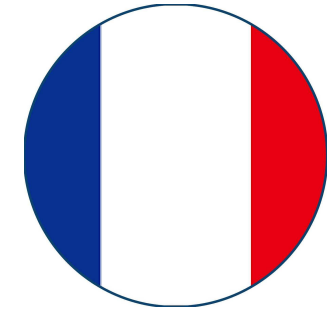
島根大学



Leonid L.MOROZ

Dept. of Neuroscience

University of Florida



Georges DEBREGEAS

University Pierre and

Marie Curie

どうやって心臓という一定のリズムの鼓動を刻む器官が生まれてくるのか？
心臓以外にも自律的な補助心臓を有する頭足類（イカ・タコ等）の海洋生物学者、
神経学者、機能的イメージングの研究者が分野を超えたチームを形成



国内において多様な大学・研究機関の研究者がグラントを獲得

※ 受賞者の現在の所属先の例

北海道 東北 東京 名古屋 京都 大阪
九州 北海道教育 弘前 山形 千葉
東京医科歯科 東京工業 東京農工
お茶の水 東京学芸 新潟 富山 金沢
神戸 岡山 山口 徳島 熊本 奈良先端

慶應義塾 早稲田 東京医科
東京薬科 玉川 武蔵野 東京理科
中部学院 京都産業 立命館 久留米
崇城 沖縄科学技術大学院
首都大学東京 横浜市立

理研 基礎生物学研 生理学研
放医研 医薬品食品衛生研
感染研 産総研
東京都医学総合研

(株)国際電気通信基礎技術研究所
浜松ホトニクス(株)
(公財)がん研究会がん研究所
(株)新領域技術研究所



HFSPの特徴を改めて

International ～ 国際性

Skypeを使って毎週のように
議論をしながら申請書のドラフト
を書いていく。
そういうことは
なかなか科研費ではできない

HFSP30周年記念インタビュー 永田和宏先生より





HFSPフェローシップの特徴

世界では「**名誉ある研究助成**」として認知



単なる「留学サポート」ではなく、研究者の実績として有利に！

「**研究分野の変更**」を必須にして**研究力UP**



「生命科学分野以外からの応募」は「狙い目」！

「**実用化をゴールにした研究**」には**支援しない**



臨床・創薬研究、営利を目的とする研究

(生命の複雑な基本メカニズムの解明ではない) 環境・生態学、農業研究 など



挑戦する機会を作り出す！

Postdoctoral
Fellowships



ポスドクを海外へ

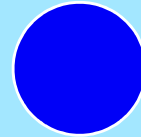


海外経験を積んだ研究者を評価・採用



外国人研究者との国際共同研究の推進

Research
Grants



より質の高い研究へ

HFSPを活用した研究力向上戦略を！



HFSPについて詳しい情報 お問い合わせ



HUMAN FRONTIER
SCIENCE PROGRAM

<https://www.hfsp.org/>



grant@hfsp.org



fellow@hfsp.org



国立研究開発法人 日本医療研究開発機構

Japan Agency for Medical Research and Development

<https://www.amed.go.jp/program/list/03/01/010.html>



03-6870-2215



amed-hfsp@amed.go.jp